さのびでまなぶ

注目のイベント

ひなまつり茶会

ひな人形を愛で、お茶と琴の演奏を楽しむお茶会です。お茶の作法を学んだ子どもたちがお菓子とお抹茶を運んでくれます。お抹茶をいただきながら琴の演奏を聴いたり、ひな人形や貝合わせをながめたり。子どもから大人まで楽しめるおひなまつりの茶会を、展覧会とあわせてぜひお楽しみ下さい。

日程：3／3（土）、4（日）
10：00～15：00（各日5席）
講師：太田宗侑（裏千家茶道教授）
箏曲者：山形真珠代（生田流）
会場：隆泉苑（佐野美術館庭園内）
定員：各回10名
参加費：高校生以上　1,500円
　　中学生以下　1,000円
　　（子どもくらぶ会員は500円）
※要申込・先着順

その他のイベント

2012.1-4

辻輝子展会期中

- 1／29（日）　対談「陶の華　一筋の道」
- 2／18（土）、19（日）
  聞香～香りを聞いてみましょう
- 1／14（土）、28（土）、2／11（土）、25（土）
  担当学芸員のギャラリートーク
- 会期中毎週土・日曜日　甘酒サービス

吉徳これくしょん展会期中

- 3／25（日）　講演会
  「山田徳兵衛と人形コレクション」
- 原則会期中毎週水・土曜日
  解説ボランティアの
  ギャラリートーク

小中学生対象講座

- 1／21（土）　とうげいに挑戦～花びんをつくってみよう
- 2／25（土）　フラワーアレンジメント・
  辻輝子さんのお花をアレンジしよう　～ひなまつりによせて

ミュージアムショップ

個性的な和の逸品が新入荷！

陶芸家 畑井智和作品手作りの一点もの。
思わず手に取りたくなるかわいらしさです。
↑猪口　7,350円（税込）
→帯留　5,250円～7,350円（税込）
↓箸置き　各1,050円（税込）

はいばら商品
好きな長さで切ることのできる！
人気の蛇腹便箋など、
和文具揃っています。
蛇腹便箋　420円～525円（税込）
ちいさい蛇腹便箋　各525円（税込）

はいばらノート
各1,470円（税込）

竹下夢二一筆箋
各525円（税込）
木版手摺り絵はがき
夢二の旅
各473円（税込）

プレゼントコーナー

※抽選で4名様にプマークの品をひとつ差し上げます（デザインは当方で選択します）。
「プレゼントコーナー応募」、ご住所、お名前、電話番号、隆泉の感想と隆泉に掲載したい一言コメントを明記の上、佐野美術館「隆泉」係まで郵便かFaxでお送りください。一言コメントのお題は「4月といえば思い出すこと」です。
しめきり：2012年2月15日（消印有効）
・当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
・いただいた個人情報はプレゼントの発送以外に使用いたしません。

連載 其の参

ひとこと いいかしら？

渡邉妙子館長の

45年間に約200回の特別展を企画して

展覧会を企画するのは、映画を創るのと似ているところがあります。まず、一流の俳優を確保するように名品をゲットすること。これは楽な仕事ではない。

昭和54年に、宮本武蔵展を企画したとき、武蔵の刀剣を九州の人が所持していることが分かり、出品をお願いしましたが九州から外へは出さないと断られました。断られるとむらむらと闘志が湧いてきます。持主は社会教育委員会の職員でしたので、一メートル以上の長い毛筆巻紙の書簡を書きました。武蔵は東海道を下って江戸へ行ったこともあること、武蔵は今や日本国中の少年の憧れの的であること、その刀を見て、子どもたちはどれほど勇気付けられることか、などなどを延々と。待ちに待った電話が来ました。「参りました。どうぞ、お持ちください」。やったー。

昭和62年、東京国立近代美術館工芸館と共催で、木工芸展を開催した折りのこと。持主は国立には出品するが私立にはしないと、工芸館の研究官から電話が入りました。これは一大事、図録の表紙を飾る黒田辰秋の傑作、この主役が抜ければ展覧会は成り立たない。二百キロほど離れた所蔵者のお宅へ日参しました。二度は門前払い、三日目に「あなたには負けました。どうぞおあがり下さい」と立派な書院の座敷に招かれました。

賑々しい特別展が幕を閉じ、丁重にお返しして御礼を申し上げると、「お貸しして良かった。いい展覧会でしたね」と心から喜んで頂きました。これだから、四苦八苦してもまた新たな企画に挑むのです。

TULLY'S COFFEE

Welcome to Tully's Coffee
タリーズの1杯が満たされた
空間を演出します

タリーズコーヒー
（沼津店）
沼津市高島本町1－5
イシバシプラザB1F
アネックスF2

（静岡店）
静岡市葵区紺屋町3-14

INFORMATION さんしんギャラリー 善

2012.1-3 展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫100周年記念事業の一環として開設しました。
佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

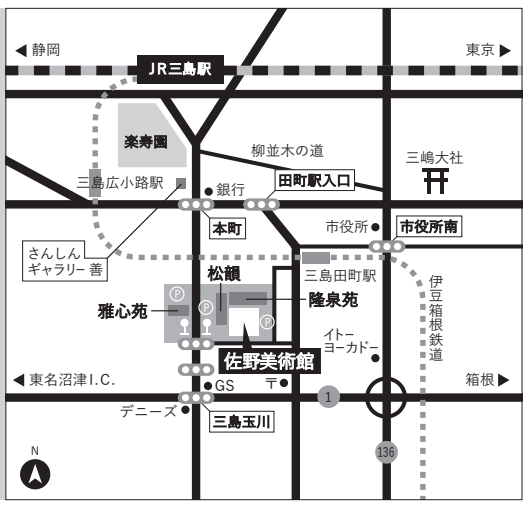
- 1／6（金）～1／25（水）　高梨芳実（油彩）
- 2／1（水）～2／25（土）　藤井慎介（木工）
- 3／2（金）～3／25（日）　坂本雅子（彫刻）

藤井慎介
《肩肘椅子》
2011年
作家蔵

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857　静岡県三島市芝本町12-3　TEL 055-991-0034　http://www.sanshin-zen.jp

開館時間：10：00～17：00
　（入館の受付は16：30まで）
休 館 日：毎週木曜日（祝日の場合開館）／
　展示替期間中／年末年始

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス
（4番のりば：新城橋行き又は大平行き）／
三島循環バス「せせらぎ号」（1番のりば）で
「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗換え「三島田町駅」下車徒歩3分
沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、
二つ目信号を右折
裾野I.C.より
・南へ13Km
※駐車場あり。 混雑時には市営駐車場（有料）もありますのでご利用ください。



編集後記：過去約5年分のポスターを保管箱からひっぱり出し撮影。はじめて担当したポスターを久々に眺めれば、過ぎた日々の断片が入り交じり喚び起こされます。[F]　次回発行予定日：平成24年4月1日

佐野美術館

一言コメント「私の宝物」：中高生の頃、文通を趣味にしていました。全国の友達からのかわいいレターセットに書かれた手紙は、かけがえのない宝物です。（三島市　Nさん）　美術館や各種の作品展などをみている時のゆったりと流れる時間が一番です。（長泉町　Aさん）

一言コメント「私の宝物」：先日清水の舞台からダイブして手に入れた電動自転車、秋の心地よい風の中、快適エコ生活を楽しんでいます。（長泉町　Hさん）

●次回のお題は「4月といえば思い出すこと」です。